

生産性向上に取り組むモデル事業所

参加無料

成果報告会

令和8年

2/19 木

ぜひ、お誘い合わせのうえご参加ください！

本報告会では、株式会社TRAPEによる伴走支援を受けたモデル事業所（3箇所）が、それぞれの課題に真正面から向き合い、職員との対話を重ねながら、課題解決に取り組むチームをつくり、業務改善に挑戦してきた過程と成果を共有します。

単にテクノロジーを導入するだけでなく、送迎、排泄、情報共有といった日々の現場課題にどう向き合い、何が変わったのか。現場リーダーのリアルな声と想いから、明日から踏み出す次の一歩が見えてくる成果報告会です。

会場 山口県総合保健会館 1階 健康指導室

住所 〒753-0814
山口市吉敷下東3丁目1-1

対象 山口県内の介護事業所
推奨：経営者・リーダー・スタッフ

定員 100名

日時 令和8年2月19日（木）
14:00-16:00（受付 13:30～）

内容

- ・ 開催挨拶
- ・ 講演
- ・ モデル事業所の取り組み発表
- ・ モデル事業所のインタビュー

モデル事業所

- ・ 医療生活協同組合健文会 リハビリステップげんき（通所介護）
- ・ 医療法人相川医院 介護老人保健施設あいあい山口
- ・ 社会福祉法人ライフケア高砂 特別養護老人ホームライフケア高砂

講演・モデレーター

株式会社TRAPE（トラピ）
代表取締役 鎌田 大啓 氏

厚生労働省「生産性向上ガイドライン」の作成・改訂に深く関わり、介護現場における生産性と働きがいの向上、介護テクノロジーの導入などに取り組んできた。

厚生労働省主催のセミナー講師を務め、全国のワンストップ窓口や介護事業所への伴走支援など豊富な実績を有する。現在は厚生労働省の各種委員も務めている。



お問い合わせ先

山口県介護生産性向上総合相談センター（公益財団法人介護労働安定センター山口支部内）

TEL：083-920-0926 FAX：083-920-0930 <https://www.kaigo-center.or.jp>

セミナー 申込書

F A X
083-920-0930

FAXまたは、
介護労働安定センター山口支部のホームページから
お申込みください



申込期限: 令和8年2月12日(木)

法人名・事業所名		担当者名	
住 所	〒		
電話番号		Fax番号	

参加者氏名	役職等

申込時アンケート

1. 改善活動の取組はどこまで進めますか？

(1つ選択)

- ☐ まだ実施していない
☐ STEP1 (改善活動の準備) まで実施した
☐ STEP2 (課題の見える化) まで実施した
☐ STEP3 (実行計画の作成) まで実施した
☐ STEP4 (改善活動の実行) まで実施した
☐ STEP5 (活動の振り返り) まで実施した
☐ STEP6 (計画の練り直し) まで実施した
☐ 既に2回目以降の取組に進んでいる

2. 生産性向上の委員会について

(1つ選択)

- ☐ うまく運用できている
☐ うまく運用できていない (時間がない)
☐ うまく運用できていない (やり方が分からない)
☐ まだ作っていない
☐ その他 ()

3. 課題の見える化について

(1つ選択)

- ☐ 実施した (課題が整理できた)
☐ 実施した (課題が整理できていない)
☐ まだ実施していない (時間がない)
☐ まだ実施していない (やり方が分からない)
☐ その他 ()

取組を始めている方は4以降もご回答ください

4. 実際に取り組んだ課題はなんですか？

(複数回答可)

- ☐ 職場の環境整備 (例: 5S)
☐ 業務の仕組み (例: 役割分担、手順)
☐ 個別業務 (例: 入浴、見守り)
☐ 情報共有・記録
☐ テクノロジー導入・活用
☐ 介護助手導入・活用
☐ その他 ()

5. 左記の具体的な内容を教えてください

(自由記述)

--

6. どのような成果ができましたか？

(複数回答可)

- ☐ 時間を削減できた
☐ 職員の働きがい向上した
☐ 利用者に向き合う余裕ができた
☐ 新たなケアの取り組みを始めることができた
☐ 職場の雰囲気が良くなった
☐ 人材が育ってきた
☐ 離職が減った
☐ 経営指標がよくなった

本研修は 公益財団法人 介護労働安定センター 山口支部が主催しております。
ご記入いただきました情報は、必要なセキュリティ管理のもと、本研修の目的の範囲内に限定して利用します。